

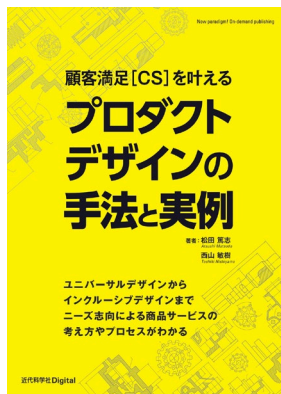
創造性を担う組織機能のために
『顧客満足[CS]を叶えるプロダクトデザインの手法と実例』
発行

インプレスグループで理工学分野の専門書出版事業を手掛ける株式会社近代科学社は、2026年6月25日に、近代科学社 Digital レーベル(※)より、単行本版『顧客満足[CS]を叶えるプロダクトデザインの手法と実例』(著者:松田 篤志、西山 敏樹)の発売を開始いたしました。



※近代科学社 Digital とは:近代科学社が著者とプロジェクト方式で協業する、デジタルを駆使したオンデマンド型の出版レーベルです。詳細はこちらもご覧ください。

<https://www.kindaikagaku.co.jp/kdd/scheme/>



●書誌情報

【書名】顧客満足[CS]を叶える プロダクトデザインの手法と実例

【著者】松田 篤志, 西山 敏樹

【仕様】B5判・並製・印刷版モノクロ/電子版一部カラー・本文118頁

【印刷版基準価格】2,200円(税抜)

【電子版基準価格】2,200円(税抜)

【ISBN】(カバー付き単行本)978-4-7649-0788-1 C3050

【ISBN】(POD)978-4-7649-6142-5 C3050

【商品 URL】https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764961425/

●内容紹介

今後の資本主義は、利用者利益の質と量の高さのコストパフォーマンスを競うべきであり、その有効な方法は正しくCS(顧客満足:カスタマーサティスファクション)を意識した商品サービスを生み出していくべきです。本書は、特にこれからの社会をつくっていく若い人たちにとってそのための道しるべとなるべくまとめています。

●著者紹介

松田 篤志(まつだ あつし)

1979年3月 岡山県立岡山朝日高校卒業

1983年3月 日本大学理工学部航空宇宙工学科卒業

1983年4月 ヤマハ発動機入社

2002年10月 ヤマハ発動機早期退職(主としてR&D業務、産業用無人ヘリコプターRmax開発、自律飛行研究開発)

2002年11月 有限会社エーエムクリエイション設立登記〜現在に至る。

2007年～2011年 慶應義塾大学SFC 政策メディア研究科准教授 電気自動車研究開発
2011年7月～2016年7月 中国科学院深圳先進技術研究院研究員
2017年7月～2025年12月 天津先進技術研究院有限公司相談役(天津市外国人専門家千人計画選任)
2024年4月～ 東京都市大学環境情報学研究科都市生活学専攻 博士後期課程3年に社会人入学
2024年9月～ 前橋工科大学 建築・都市・環境工学群非常勤講師

西山 敏樹(にしやま としき)

東京都市大学都市生活学部・大学院環境情報学研究科教授。博士(政策・メディア)。1976年東京生まれ。慶應義塾大学総合政策学部社会経営コース卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別研究専任講師(後に呼称変更で特任講師)、慶應義塾大学医学部特任准教授、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科特任准教授、および東京都市大学都市生活学部・大学院環境情報学研究科准教授等を経て現職。一般社団法人日本イノベーション融合学会元理事長。一般社団法人日本テレワーク学会理事・学術部長、特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会評議員等の学会役職を務める。専門領域はユニバーサルデザイン、モビリティデザイン、社会調査法等。交通車両の開発に関する大型プロジェクトを多数経験。ユニバーサルデザインにかかわる地域開発を多数手掛けており、研究や実務の成果の表章も合計26件にのぼる。関連の著書も31冊にのぼる。一般社団法人日本イノベーション融合学会では理事長として、DX検定やDXビジネス検定を手掛け約600事業者、のべ36000人の受検者を生み出してきた。近年は、路線バス事業(経営問題・運転士不足問題等)をはじめテレビ・ラジオ・新聞・インターネットメディアへの出演回数も多数にのぼる。

●目次

第1章 ユニバーサルデザインやインクルーシブデザインとプロダクトへの展開

- 1.1 ユニバーサルデザインの推進
- 1.2 インクルーシブデザインの考え方

第2章 移動に関する事業や商品サービスのCSについて

- 2.1 障がい者や高齢者の移動困難の例
- 2.2 タクシー車両の例
- 2.3 路線バスの例
- 2.4 電動キックボードの例
- 2.5 あるべきCSプロダクトの姿

第3章 CSのためのプロダクトプランニングの原理とそのプロセスの紹介

- 3.1 ものづくり概論:どのようにして魅力的な商品を世に出すか?
- 3.2 ニーズから商品化に至るプロセス概要

第4章 CS的開発プロセスの例

- 4.1 慶應義塾大学病院内でのモビリティ実証試験
- 4.2 日経BP「リアル開発会議 山猫」開発事例
- 4.3 東京都市大学 Tiny Cabin の研究開発事例

第5章 まとめ

- 5.1 QOLの実現のためのCSとインクルーシブデザイン
- 5.2 唯一無二を目指すチャレンジャブルな研究開発
- 5.3 ベンチャーとスタートアップの役割
- 5.4 ものづくりの国であり続けるために必要なこと

【近代科学社 Digital】 <https://www.kindaikagaku.co.jp/kdd/index.htm>

近代科学社 Digital は、株式会社近代科学社が推進する 21 世紀型の理工系出版レーベルです。デジタルパワーを積極活用することで、オンデマンド型のスピーディで持続可能な出版モデルを提案します。

【株式会社 近代科学社】 <https://www.kindaikagaku.co.jp/>

株式会社近代科学社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大塚浩昭）は、1959 年創立。

数学・数理科学・情報科学・情報工学を基軸とする学術専門書や、理工学系の大学向け教科書等、理工学専門分野を広くカバーする出版事業を展開しています。自然科学の基礎的な知識に留まらず、その高度な活用が要求される現代のニーズに応えるべく、古典から最新の学際分野まで幅広く扱っています。また、主要学会・協会や著名研究機関と連携し、世界標準となる学問レベルを追求しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【お問い合わせ先】

株式会社近代科学社

TEL:03-6837-4828

電子メール: kdd-qa@kindaikagaku.co.jp